

【住民参加企画】

まちのこえ

～広報広聴委員が聞く～

まくべつジュニア ジャズスクール (MJS)

～地域コミュニティを目指して～



MJSは、2014年から児童生徒を対象に幕別町百年記念ホールを練習拠点としてジャズ演奏を行っています。現在メンバーは19人おり、町内イベントへの参加、また世界的なジャズピアニストのデヴィット・マッシュューズさんとの共演、十勝管外のジュニアジャズバンドと連携した音楽活動や合宿も行い、2018年には、合わせて13ステージに立ちました。

◆MJSはどんなことを目指していますか？

- ◇演奏や練習を通じて音楽の楽しさや想像力を養ったり、プロの音楽家や異学年との交流で協同性や自己表現力を身につけることを目指しています。
また、指導者やOB、保護者やサポーターそれぞれがMJSを盛り上げ、地域コミュニティとして活動していくことを目指しています。

◆メンバーの声。

- ◇エレキギターを担当する石川裕大くん(札内南小6年)は、「みんなと一緒に演奏して一つの音楽になった時の迫力が魅力」と話し、帯広や士幌など町外から参加するメンバーたちと一緒に練習に励んでいます。



◆会員の募集は？

- ◇小学1年生から中学3年生までの方を募集中です。
詳しくは、百年記念ホールまでお問合せください。
(☎ 0155-56-8600)

(聞き手 野原恵子 内山美穂子)

編集後記

12月定例会の一般質問を幕別中学校3年生29人が傍聴してくれました。議場でのやり取りはどのように映ったでしょうか。中学生たちが、将来、「まちづくり」に関心を持ち積極的に関わってくれることを期待しています。

議会だよりは限られた紙面ではありますが、より多くの皆さんに関心を持っていただけるよう、今後も工夫を重ねていきたいと思っています。

内山美穂子

議会広報広聴委員会

委員長 小島智恵 副委員長 寺林俊幸
委員 荒 貴賀 小田新紀 内山美穂子
若山和幸 小川純文 野原恵子
谷口和弥

〇お知らせ

図書館で会議録の閲覧ができますので、ご利用ください。

議会を傍聴して

幕別中学校3年 稲見 克宥

かつひろ

私は、12月11日に行われた幕別町議会定例会の一般質問を傍聴しました。

今回傍聴した内容は、「今後の町政運営について」と、「本町の今後の上水道事業と十勝中部広域水道企業団の受水費について」でした。どちらの質問も普段はあまり考えることのない難しい質問でしたが、その中でも印象に残っていることが一つあります。それは、飯田町長さんと議員の皆さんが、幕別町をより良くしよう、住みやすい町にしようとしている気持ちが傍聴している私にまで伝わってきたことです。

今回の傍聴で、改めて幕別町が良い町だということを感じることができました。

